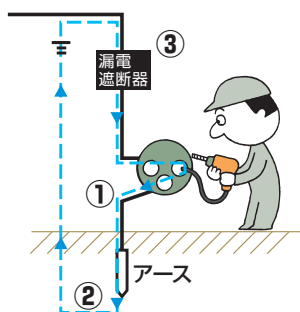


接地について

接地工事が施されていない場合は、接触した物や人体を通じて地絡電流が流れ漏電遮断器を動作させます。つまり、地絡した時点で即時に漏電遮断器が動作するとは限りません。また一時的でも人体に地絡電流が流れ大変危険な状態です。

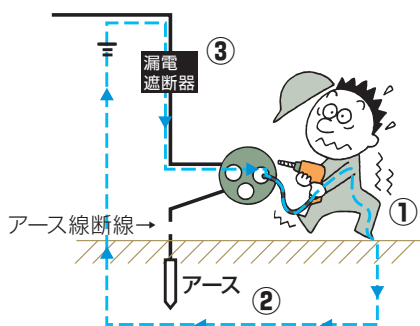
漏電遮断器使用時も接地が必要です！

【接地有り】 ●アースが取れている場合に漏電した場合



漏電した電流は抵抗値の少ない方に流れるため、
①アース線→②地中→③漏電遮断器の順番に流れ、
0.1秒以内に漏電遮断器が電源を遮断します。
そのため人体には漏電電流が流れません。

【接地無し】 ●断線等でアースに機能不良が生じた状態で漏電した場合



アース線の機能不良は
1)コードリールの電線のアース線断線
2)コードリール内部配線のアース線抜けまたは断線
3)電源側アースの断線等
が考えられます。

漏電した電流は、
①人体→②地中→③漏電遮断器の順番に流れ、
0.1秒以内に漏電遮断器が電源を遮断します。

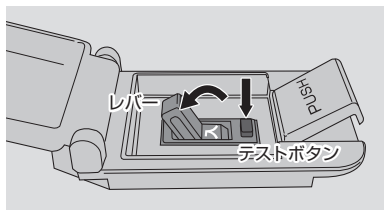
そのため、漏電遮断器に電流が戻り遮断するまでの間、人体に電流が流れます。

結果

<感電重大事故・落下事故等の二次災害>

感電事故は一瞬の出来事であり、気が付いたときにはもう遅い。

- 感電したら0.01～0.1秒以内に離脱する必要があります。墜落等の二次災害により被害が大きくなることもある。
- ショックで高所から転落・狭隘な場所に体を挟まれ動けなくなるなど、死亡に至る率が高い。
- 電気が身体を流れた経路(通電経路)によって災害の程度が異なります。
身体の表面を流れたときは火傷位で済むことがありますが、心臓を流れると心臓の筋肉が心室細動という振動を起こし、肺を流れると窒息を起こして生命を失う危険があります。



ご使用前に漏電遮断器の作動テストを必ず行ってください。

- ① コードリールを電源に接続してください。
- ② 漏電遮断器のレバーを「入」にしてください。
- ③ 灰色の「テストボタン」を押してください。
- ④ 漏電遮断器のレバーが「切」になったら、漏電遮断器は正常に作動します。